

教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：766-6000 FAX：766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp

猪名川町立中学校の再編について

猪名川町では、平成28年から学識経験者、PTA関係者、まちづくり協議会関係者、学校・幼稚園長、町職員から構成された「猪名川町立学校園あり方検討委員会」を立ち上げ、町立学校園のより良い教育環境を整備し、充実した学校園教育の実現のため、存置・再編も含めた協議を行ってまいりました。

同委員会からの答申を基に、平成30年3月に「猪名川町立学校園の適正規模・適正配置等教育環境のあり方に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を策定し、基本方針に基づき小・中学校それぞれの存置・再編について、さらに1年間の評価・検証を行いました。

その結果、中学校については、ゆるやかに生徒数の減少が続いており、令和2年度以降は単学級の学年が生じる可能性が見込まれるため、「一学年複数学級となる学校規模、集団規模の確保」、「免許所有教員を配置できる体制の

確保」をめざし、基本方針を改定し、中谷中学校と六瀬中学校を再編することが決定しました。

詳細は再編計画で

再編に関する詳細は、猪名川町立中学校再編計画で定めることと

し、その計画案について、地域・保護者の皆様を対象に6月から説明会を実施しています。

説明会等いただいたご意見は、教育委員会の考えを整理したうえで、ホームページ等で公開する予定としております。

中谷中学校



六瀬中学校



スケジュール（案）

日程	内容
9月末まで	住民・保護者説明会
10月	10月定例教育委員会にて再編計画決定
12月	条例改正・再編準備会の設置
令和2年1月～ 令和4年3月末	検討 新設校（既存施設）の改修工事
令和4年4月	新設校への就学開始



←中学校再編計画（案）はコチラ

説明会でいただいたご意見はコチラ→



特定地域選択制（学校選択制）の導入について



「猪名川町立学校園あり方検討委員会」の答申を受け、平成30年3月に策定した「基本方針」において、小中学校ともに「学校選択制の導入の可否について決定する。」としておりました。

小学校では、平成30年10月に楊津小学校及び大島小学校において、小規模特認校制を導入することを決定し、平成31年4月から運用を開始しております。

中学校については、猪名川中学校の大規模状態の教育環境を望まない生徒・保護者への配慮、中谷中学校の1学年複数学級の維持及び六瀬中学校の生徒数の増加を目的に、特定地域選択制を令和2年4月から導入します。

特定地域選択制とは

従来の通学区域は残したままで、特定の地域に住む方について、学校選択を認めることです。具体的には猪名川中学校を特定地域とし、猪名川中学校区の生徒は教育委員会の決定に基づき中谷中学

校、六瀬中学校に就学することができるようになります。

対象者及び通学助成について

募集対象は特定地域である猪名川中学校区に住所を有し、翌年度に中学校1年生として入学する予定の児童とし、定員については設けないこととします。通学助成については、自宅から6 km以上の場合、遠距離通学助成に関する要綱に基づき、年2万円を上限に助成があります。

今後のスケジュール

令和元年9月

特定地域選択制の制度内容、各校の特色についてPR。保護者への通知、町広報、ホームページ等による情報提供

令和元年10月1日～31日

指定校変更申請受付

令和元年12月

指定校変更決定通知

令和2年4月

特定地域選択制実施



詳細は町ホームページで確認ください。
QRコードはこちら

町内3中学校の見学会のご案内

特定地域選択制の導入にあたり、中学校の見学会を行っています。参加希望がありましたらお申し込みください。

詳細は町ホームページで確認ください。

QRコードはこちら

申し込み・問い合わせ・相談先

猪名川町教育委員会学校教育課

Tel 766-6006

Fax 766-3034



小規模特認校入学（就学）生を募集

小規模特認校とは、少人数の特徴を活かし、特色ある教育を推進している小規模校に一定の条件のもと通学区域外から就学を認めることにより、児童の心身の健康増進を図り、豊かな人間性を培うとともに学校の活性化を図ることを目的とした制度です。

猪名川町では平成31年4月から制度を導入し、令和2年度の入学（就学）生を、下記のとおり募集します。

申請手続続き

希望する保護者は、小規模特認校（猪名川町立楊津小学校及び大島小学校）、又は猪名川町教育委員会教育振興課に指定校変更申請書及び誓約書を提出してください。その後、小規模特認校の学校長との面談を保護者、児童ともに行ってください。

※申請書及び誓約書は、町ホームページからダウンロードまたは、小規模特認校・猪名川町教育委員会教育振興課に備え付けています。

町ホームページQRコード



①申請期間：令和元年10月1日（火）～11月29日（金）

9時～17時まで ただし、土・日曜日、祝日を除く

②提出先：希望する小規模特認校又は教育委員会教育振興課

「変容する教育環境の中で」

教育委員 田尻 紗津

先日、阪神7市1町教育委員会連合会での教育長・教育委員研修にて、「第3期ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育基本計画）」についての説明・講話を拝聴しました。平成21年から始まり、5年毎に第1期、第2期を経て、今回の第3期に向けての変遷は「自立」に対する考え方が軸になっているという内容でした。

社会情勢・教育環境の変化をみても、人口減少社会の到来や、グローバル化や技術革新の進展、働き方改革などが挙げられています。今の子ども達の65%は大学卒業後、今は存在していない職業に就き、また、今ある職業の47%は自動化されて人工知能やロボットに代替可能だともいわれています。今後コ

ミュニケーションや創造性を発揮する力が人として強く求められていくことになりませんが、多様化する程に、価値基準の判断が難しい問題にぶつかる場面も自ずと増えるでしょう。

そのような中でこれからの自立に大切なのが、自分と向き合い続ける力や、相手に対して柔軟に受容し共生できる力。今後の教育内容の充実に寄与していきます。



大会結果

令和元年度川西・猪名川地区中学校総合体育大会の結果 * 阪神大会への出場権を獲得した団体（個人は掲載しません）				
陸上競技	【女子総合】	2位		（猪名川中）
バレーボール	【女子】	2位		（猪名川中）
野球		2位		（猪名川中）
卓球	【男子】	3位		（猪名川中）
ソフトテニス	【男子団体】	3位		（猪名川中）
剣道	【男子団体】	2位		（猪名川中）
	【女子団体】	2位		（猪名川中）

令和元年度阪神中学校総合体育大会の結果 * 県大会への出場権を獲得した団体及び個人				
剣道	【男子個人】	ベスト6	岡田 健志	（猪名川中）
バレーボール	【女子】	2位		（猪名川中）
陸上	【男子個人】	共通男子1500m	志方 英輝	（中 谷 中）
		共通男子3000m	志方 英輝	（中 谷 中）
		共通男子3000m	赤尾 嘉紀	（猪名川中）
		共通三段跳	大河内 亮介	（猪名川中）
		共通三段跳	中村 太亮	（猪名川中）
		1年 1500m	今川 黎音	（猪名川中）
ソフトテニス	【男子個人】	1位	和田 成生・高橋 真登	（六 瀬 中）
	【男子個人】	ベスト8	梅本 昂典・望月 謙吾	（猪名川中）
水泳	【男子個人】	自由形 400m	和田 晃太郎	（猪名川中）
バドミントン	【男子個人】	5位	三宅 晴己	（猪名川中）

令和元年兵庫県中学校総合体育大会の結果				
剣道	【男子個人】	ベスト8（近畿大会出場）	岡田 健志	（猪名川中）
陸上	【男子個人】	共通男子1500m	志方 英輝	（中 谷 中）
ソフトテニス	【男子個人】	ベスト8（近畿大会出場）	和田 成生・高橋 真登	（六 瀬 中）



【大島小】新しい時代へ つなぐ平和

7月9日(火)、6年生が平和について修学旅行などで学んだことを、平和集会で劇にして発表しました。どうしたら自分たちの想いを伝えられるか考えながら、シナリオを作り練習も工夫しました。本番では、1～5年生が、6年生からの平和のバトンをしっかり受け取りました。



【松尾台小】箏の音色にうっとり

4月25日(木)、大原啓司先生をお迎えし、4年生が箏の演奏にチャレンジしました。「ゆさくら～さくら～」のフレーズを「ゆ七七ハ(ななや)～七七ハ～」と弦の番号で歌いながら楽しく練習しました。日本の音楽のよさに親しむことができました。



【白金小】いじめをなくそう「命の授業」

6月26日(水)に子どもの権利委員会委員の藤田弁護士をお招きして、6年生を対象に「命の授業」を受けました。弁護士という職業を学び、命の尊さについて考える機会になりました。



【つつじが丘小】ぽんぽんさんがやってきた

6月10日(月)から14日(金)の読書週間に合わせて、図書ボランティア「ぽんぽん」さんが、1・2年生に読み聞かせをしてくださいました。子どもたちはお話しの世界にのめり込んで聞いていました。



【猪名川小】一段と成長した!高学年

6年生は、修学旅行、報告会の経験を通して、大切なことは何かを考え行動することを学び、5年生は自然学校を通して、自然とふれ合いながら、全員心が一つになることの楽しさを味わい、大きく成長しました。



【楊津小】平和集会 セタかざり

5月31日(金)6年生が修学旅行で学んだことを全校生や保護者の方に発表する平和集会の最後に、平和への願いを込めた短冊を笹(竹)に付けて、セタかざりを作りました。





【猪名川幼】身体を動かして遊ぶと楽しいね!

運動遊びの先生と一緒に体操をし、年少児はサーキット遊び、年長児はボールを使った遊びを教えてくださいました。鉄棒や平均台、フープ、ボール等いろいろな遊具を使いながら、友達と一緒に楽しく遊びました。



【中谷中】修学旅行 沖縄平和学習

5月30日(木)～6月1日(土)沖縄の平和祈念公園にある、「平和の礎」前で行った平和セレモニーの様子です。『平和の礎』に刻まれた沖縄戦でお亡くなりになった全ての方の名前、数に驚き、命の大切さ、平和の大切さを改めて感じた時間でした。



【松尾台幼】よし、とび箱とぶよ!

毎日行いうリズム運動にカエルの動きがあり、とび箱をとぶ基本動作につながっています。子ども達は「よし!」と気合を入れて、跳び場に挑戦しています。



【六瀬中】沖縄での平和学習

5月30日(木)～6月1日(土)、3年生は修学旅行で沖縄方面に行きました。1日目の「ひめゆりの塔」では、七くなられた方に千羽鶴を献げ、黙祷を行いました。その後、ヌヌマチがマを訪れ、「別れの曲」をみんなで歌い、平和について深く学ぶことができました。



【六瀬幼】そうめん流しいらっしゃいませ!

水に触れて遊ぶことがとっても気持ちの良い季節です。園庭の砂場でトコを使ってそうめん流しが始まりました。「いらっしゃい!おそうめんを流しますよ!」「だしにつけて食べてください!」なかなか上手な腕前です!



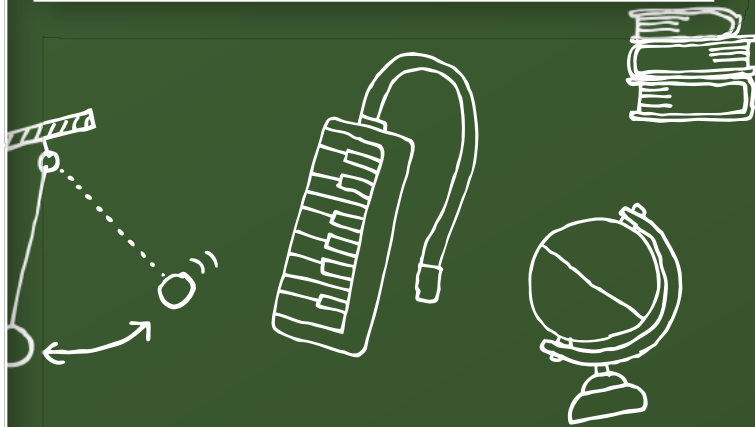
【猪名川中】第30回体育大会

6月8日(土)、本校30回目の体育大会を開催しました。開校当時の約4倍になった838名の生徒達は、迫力と活気のある演技と競技を披露し、見る者に感動を与えてくれました。



【つつじが丘幼】チャレンジタイム

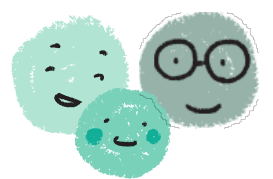
幼稚園では、たくましい身体づくりの取り組みとして、『チャレンジタイム』を実施しています。広い園庭と楽しい遊具をたくさん使って、サーキット遊びです。バランスを取りながら不安定な足元に注意して歩いている子どもたちの表情は真剣!そしてできるようになると笑顔いっぱい!『きをつけや!』『もう少しやで!』と、一人の挑戦が、いつの間にか友達と一緒に挑戦する姿へとかわっていくのです。



高齢者虐待・児童虐待

井下^{いのした}

みのりさん（六瀬中学校三年の時の作品）



高齢者虐待とは、殴る・蹴る・侮辱する・食事を与えない・病気を放置するなどいろいろなことを言います。児童虐待とは、激しく揺さぶる・やけどを負わせる・溺れさせる・家に閉じ込める・言葉による脅し・兄弟間での差別的扱いなどのことを言います。

虐待を受けていても、高齢者は自分が虐待されても自分の子どもだからと愛し、世話になってる負い目を感じています。児童の場合は、どんなひどい目にあっても、親を慕い、愛し続けます。一方、虐待をしている人は、そこに愛は感じていないわけではないけれど、介護や育児に限界を感じ、暴力をふるってしまいます。私は、今年の六月に起きた五歳の女の子への虐待というニュースが忘れられません。そのことをきっかけに虐待を許せないという思いが強くなり、虐待について考えてみようと思いました。

年々虐待は増えています。わかっているだけでも、平成二十八年度の児童虐待は十二万二千五百七十八件、高齢者虐待は四万六千四百九十九件でした。これから読み取れることは、高齢者虐待よりも児童虐待の方が、三倍ぐらい多いということです。今は、高齢

化社会と言われていて、子どもの数は減っているのに、子どもに対する虐待の方が多いうことに疑問を感じました。と同時に、これからの日本の社会に不安がこみ上げてきました。高齢者の虐待の被害の約八割が女性で、加害者の約四割が息子でした。自分を育ててくれた母親を虐待するなんて許せません。人間だから腹が立つこともあります。私も親に叱られて腹を立てることもしょっちゅうあります。でも、腹が立つたからといって、暴力をふるってはいけません。どんな理由があるにせよ、今まで家や家族を守ってきたくれた親を虐待するなど、あつてはいけないことだと思います。子育ても終わり、今度は家族に見守られながらゆつくり生活していくはずだったのに、暴力をふるわれるなんて考えてもみなかったことでしょう。楽しかったはずの家族との思い出が壊れてしまい、そんな中で人生の幕を閉じるのは嫌です。私は私の親にもそんな思いをして欲しくありません。時にはけんかもあるかもしれませんが、仲良く暮らしていきたいです。これからも高齢者もその家族もみんなが住みやすい世の中になるよう頑張りたいです。

次に、子どもの虐待についてですが、大切な一つの命が生まれてきてくれたのに、その大切な命が、虐待を受けて亡くなり、親が逮捕される事件があります。私は子どもの立場として、絶対信じられませんし、信じたくもありません。私は二年生の時、トライやる・ウィークで幼稚園に行かせていただきました。園児たちは皆元気でいつも笑顔でした。私は慣れない環境で不安と緊張で一杯でしたが、園児たちの笑顔と楽しそうな様子に支えられて頑張れました。毎日、お母さんと手をつないで登園してくる子、お昼にはかわいなお弁当を嬉しそうに食べている子、お迎えのお母さんを見つけて、笑顔で走って行つて幼稚園での様子を一生懸命話している子など、本当に笑顔に包まれていました。お母さんやお父さんはあの子たちにとって信頼できる人、安心できる場所なんだと実感しました。でも、そんな笑顔の子どもたちばかりではなく、虐待を受けている子どももいるんだということに今、気づきました。虐待されて亡くなった子どもは生まれてまだ三〇五年しか生きていないのにとても残酷です。生まれて間もなく命を奪うのだったら、その子

のお母さんはなぜ、子どもを産んだのだろうかと不思議です。

私はこのようなことを減らすために家族や親戚だけでなく、地域のつながりが大事だと思います。親戚や地域の人が様子を見に行ったり、声をかけるだけでも悲しい事件は減ると思います。役場などの人たちの高齢者を抱える家や幼い子どもを抱える家への訪問も大きな力になると思います。私の住んでいる町は、高齢者がとても多い小さな町なので、近所の方とできるだけたくさん話をして、高齢者だけでなく多くの人たちのつながりを作っていくと思います。小さな町だからこそ明るく、元気な町を作りたいと思っています。

これから高齢化が進んでいく中、私たちが親になっていきます。私は三人姉弟ですが、自分自身が親になって育てていけるのかと考えると自信がありません。でも、後悔しない子育てをしたいです。私は自分がやらなくても、自分の代わりに誰かがやってくれるというような考えは持たずに自分で頑張っていきたいです。

これからの社会を作っていくのは私たちです。一人ひとり自分が今、できることを考え、実践していくことが重要です。それによって、未来の世界が虐待などでつらい思いをする人がいない、笑顔あふれる社会を作っていきたいです。

後期 人権教育セミナー

月 日	時 間	場 所	講 師	内 容
9月26日(木)	19:00～20:30	中央公民館 視聴覚ホール	社会福祉法人 きらくえん 名誉理事長 市川 禮子 さん	「古い、死について考える。1」 ～施設・介護の現場から～
10月10日(木)	19:00～20:30	中央公民館 視聴覚ホール	さくらホームケアクリニック 院長 久保 雅弘 さん	「古い、死について考える。2」 ～医療の現場から～
10月24日(木)	19:00～20:30	中央公民館 視聴覚ホール	子どもの生活文化研究会 代表 梓 加依 さん	高齢者／障がい者介護 (ブックトーク1)
11月14日(木)	19:00～20:30	中央公民館 視聴覚ホール	おはなしきゃんどる 主宰 田中 千代野 さん	いのち／子ども (ブックトーク2)

令和元年度

運動会・体育大会日程

	校 園 名	日 程
幼稚園	猪名川幼稚園	10月5日(土)
	松尾台幼稚園	
	六瀬幼稚園	
	つつじが丘幼稚園	
小学校	猪名川小学校	9月28日(土)
	楊津小学校	
	大島小学校	
	松尾台小学校	
	白金小学校	
	つつじが丘小学校	
中学校	六瀬中学校	9月14日(土)

※中谷中学校、猪名川中学校は、6月に開催しました。

第19回猪名川町美術展「町展」の作品募集

- ・応募資格 高校生以上（町外在住の方の応募も可）
- ・作品規定 1部門につき1点（複数部門の応募も可能）
- ・出品料 1点につき、一般1,500円、高校生500円
- ・出品規格 絵画、立体工芸（彫刻・工芸）、書、写真 ※部門ごとに賞あり
- ・作品受付 令和元年9月7日（土）14時～17時
令和元年9月8日（日）10時～12時
- ・受付場所 文化体育館（イナホール）
- ・募集要項 町内各公共施設に配置
- ・その他 電子申請による事前申込みも可能（9月6日（金）中）。
詳しくは、ホームページをご参照ください。
- ・問合せ先 猪名川町町展実行委員会事務局（文化体育館内） ☎766-7400

作品展示期間 令和元年9月20日（金）～22日（日）

給食センター見学会

猪名川小学校、楊津小学校、白金小学校の1年生のみんなが、給食センター見学会に来てくれました。

窓越しに大きな鍋やしゃもじを上手に使う調理員さん。

たくさんさんの食材や野菜を切る機械、大きな冷蔵庫、回転釜などみんな興味津々。

給食センターでは、おいしく作るだけでなく、衛生面に気を付けていることも学びました。

調理員たちも窓越しに手を振ってごあいさつ。

みんな一生懸命勉強した後は、できたての給食を食べました。



(猪名川小学校1年生)



(白金小学校1年生)

ご意見をお聞かせください。

教育の駅いながわは、学校の状況やお知らせなど、猪名川町の教育についての情報を、皆さんにお伝えするために、教育委員会の会報誌として発行しております。

「教育の駅 いながわ」は、猪名川町の教育について考え・実践・情報を交換し合う場、一旦停車して考える「駅」となるように、との願いをこめて名付けました。

「教育の駅 いながわ」へご意見のある方は、QRコードを読み込んでいただき、意見を入力後、送信してください。



図書館だより



【幼稚園向け】

『もじもじこぶくん』

小野寺悦子／作 きくちちき／絵



こぶたのこぶくん
はとつてもはすかし
がりや。アイスク
リームを買いにいき
ますが、なかなか「く
ださーい」の声が出
ません。こぶくんがもじもじしてい
る間に、ほかの動物たちがどんどん
買っていきます。うなだれて 鼻が
地面につきそうになったとき、こぶ
くんの耳に小さな小さな声が聞こえ
ました。それは、ありのありいちゃ
んが精一杯はりあげていた声。「だ
れも気づいてくれない」とぼろんと
こぼれたありいちゃんの涙を見て、
勇気を出したこぶくん。お目当ての
アイスクリームを買うことができる
のでしょうか？

【小学校低学年向け】

『しんぷんのタバー』

萩原三佳／作 小池壮太／絵

(PHP研究所)

タバーは、おばあさんが新聞紙を



束ねて作ったイス。
おばあさんはいつ
もタバーを座り心
地の良い、いいイ
スだと褒めてくれます。ある日、イス
ン国の王さまが『いいイスコンテスト』
を開くことになりました。おばあさん
に見送られ、タバーも遠いお城へと向
かいますが、ほかのイスたちに「きみ
はイスじゃない」と笑われ、仲間に入
れてもらえません。悲しい気持ちのま
まお城へ向かうタバーですが、途中で
壊れたイスたちを様々なアイデアで助
けてあげます。心優しいタバーとコン
テストの行方は…。

【小学校中学年向け】

『とびきりおかしなマラソンレース』

メーガン・マッカーシー／作・絵

おびかゆうこ／訳 (光村教育図書)



1904年ミズー
リ州セントルイス
で、アメリカ初のオ
リンピックのマラソ
ンレースが開催され
ました。前日に降った大雨の影響で、
予定していたコースを変更したです
が、これがとんでもなく走りにくいコー
ス、そして選手も自由気まま。途中で
コースをはずれてしまったり、りんご
畑で足をとめたり、さらには車で移動
する選手まで現れて…。今ではとても
考えられない大らかなレースですが、
さまざまな国の人がともに競い、楽し
むというオリンピックの精神は今も変
わらないということを教えてくれる一
冊です。

【小学校高学年向け】

『ユニボのいる朝』

麦野圭／作 大野八生／絵 (文溪堂)



小学5年生の幹は強
引なクラスメイトの菊
池くんを押し切られ、
消しゴムを万引きして
しまふ。心の病気で仕事を休みがちなお
父さん、そのことで毎日忙しいお母さん
に正直に話すことができず、一人苦しん
でいた幹に声をかけてくれたのは、向か
いの工事現場で働くユニボの作業員の博
巳さん。博巳さんに悩みを打ち明けるつ
ちに、幹の気持ちに変化が現れる。ある
日、学校で人気者の瞬くんのシャーペン
がなくなってしまう。真っ先に疑われた
のは菊池くん、でも菊池くんが犯人では
ないと知っていた幹は…。

【中学生向け】

『しずかな魔女』

市川朔久子／作 (岩崎書店)



中学生の草子是不
登校。人と話すこと
が苦手な草子は毎日
身をひそめるように
図書館に通っている。そんなある日、図
書館内で草子に小さな事件が起こる。助
けてくれたのは司書の深津さん。深津さ
んはお守りだと言って「しずかな草子、
魔女に向いている」と書いたメモをくれ
る。本の題名かと思いつ自分で調べるが見
つけられなかった草子は、この言葉の
載っている本を探してほしいと深津さん
に依頼する。後日、深津さんから渡され
たのは白い紙の束、1ページ目に『しず
かな魔女』と書かれた原稿だった。

すべて図書館にあります。お問い合わせは図書館 ☎766・3238) まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ (カテゴリ) ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別
展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご活用ください。
<https://www5.town.inagawa.hyogo.jp/booklog/>



朝どりとうもろこし

1学期給食最後の7月17日は昭和60年から続く「朝どりとうもろこし」の日。

当日早朝から突然の大雨が降りましたが、5時には止み無事収穫することができました。7時から給食センターでとうもろこし約1800本の皮むきをし、すぐに茹でて学校へ届けました。

今年は非常に甘く立派なとうもろこしで子ども達も大喜び。

地元で生産されたものを地元で消費する「地産地消」。

子ども達が郷土への愛着をはぐくむ給食に取り組むことができるのは、生産者の方々、JA兵庫六甲職員、NPO法人元気ファーマーの皆さんのおかげです。



(中谷中学校)

この広報誌は12,300部作成し一部あたりの単価は15.1円です。



再生紙を使用し環境にやさしい
植物油インキで印刷しています。

令和元年9月1日

猪名川町教育委員会報

教育の駅 いながわ

第93号 (8)